

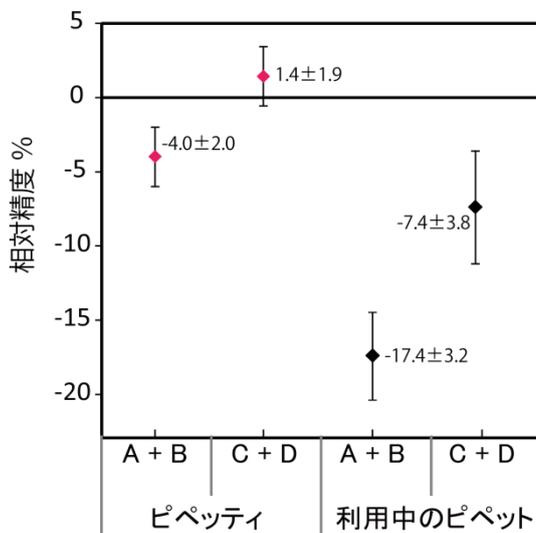
Key words

- ・ 電動ピペット : pipetty
- ・ 定量実験
- ・ 血液凝固分析
- ・ 分注精度

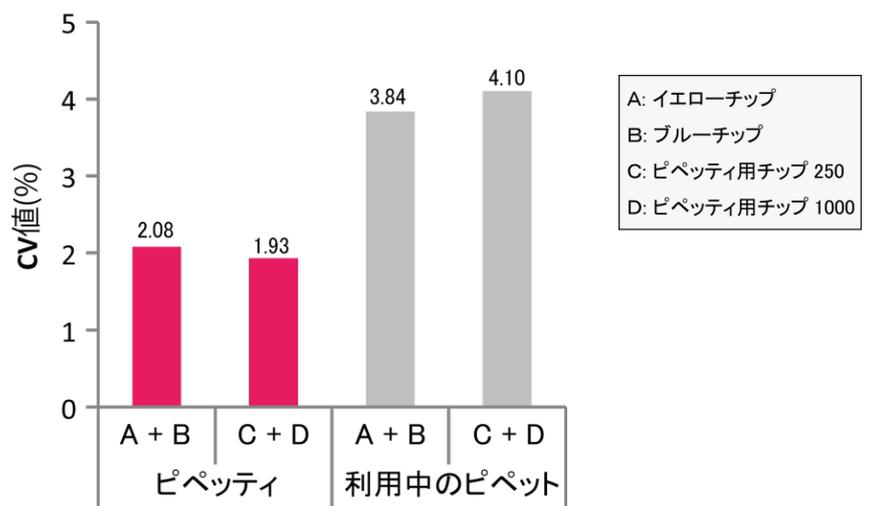
測定結果：電動ピペット「pipetty」と他社製品の比較

- ・ 高分注精度を特長とした pipetty を用いて血液凝固分析を行った結果、他社の手動ピペットと比べて実験結果の偏りやばらつきが小さかった。
- 偏り比較: 相対精度で評価。相対精度が0に近いほど偏りが少ない
- 精度比較: CV 値で評価。CV 値が0に近いほどばらつきがない

偏り比較：「ピペッティ」と他社製品



精度比較：「ピペッティ」と他社製品



※散布図の数字表記： 平均値 ± 標準偏差

※棒グラフ上の数字表： CV 値 (後述のグラフの 標準偏差 ÷ 平均値 × 100 で求めた)

使用感：

- ・血液凝固分析装置に血液を滴下する際に、従来のグリップ持ちのピペットは手元が狂いやすかったが、Pipetty はペン持ちができるので、手元が震えずに滴下でき使いやすかった。



従来型ピペット：グリップ持ち



pipetty：ペン持ち

追記：

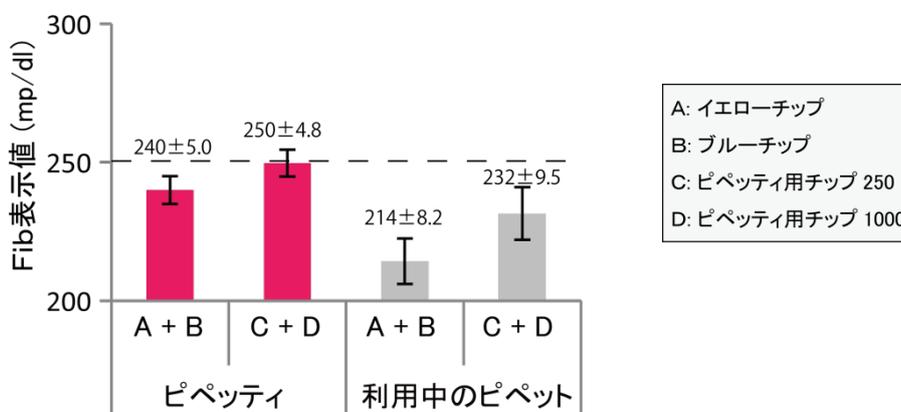
「偏り比較」や「精度比較」の算出に用いた測定データ

- ・ドライヘマト血液凝固コントロール血漿：標準検体(250 mp/dl)を使用して5回繰り返し測定した。
- ・pipetty を用いた測定では、標準検体(250 mp/dl)の値からの偏りやばらつきが小さかった
 - 下の表のY軸の値250のに近いほど測定データの偏りが少ない
 - 下の表のエラーバーが小さいほどばらつきがない

※この表の「偏り」や「ばらつき」をグラフ化したのが前出のグラフ

測定結果：ドライヘマト血液凝固コントロール血漿

標準検体(250 mp/dl)を使用



※棒グラフ上の数字表記について： 平均値±標準偏差

結論：

電動ピペット「pipetty」は血液凝固分析に適した仕様である。